

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月31日(2019.1.31)

【公表番号】特表2018-511744(P2018-511744A)

【公表日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2018-016

【出願番号】特願2017-534240(P2017-534240)

【国際特許分類】

F 1 6 J 15/14 (2006.01)

F 1 6 J 15/10 (2006.01)

B 6 4 C 1/00 (2006.01)

B 6 4 C 3/34 (2006.01)

B 6 4 D 37/06 (2006.01)

F 1 6 B 37/14 (2006.01)

【F I】

F 1 6 J 15/14 C

F 1 6 J 15/10 K

B 6 4 C 1/00 A

B 6 4 C 3/34

B 6 4 D 37/06

F 1 6 B 37/14 J

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月11日(2018.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) ファスナーに、第 1 の量の未硬化のシーラントを適用する工程と、

b) 前記シーラント及びファスナーの上に、内部を画定する光学的に半透明なシールキャップを適用する工程と、

c) 前記第 1 の量の未硬化のシーラントを硬化させ、第 1 の量の硬化したシーラントを形成する工程と、

d) 前記シールキャップの前記内部内の空隙を、第 2 の量の未硬化のシーラントで充填する工程と、

e) 前記第 2 の量のシーラントを硬化させ、第 2 の量の硬化したシーラントを形成する工程と、を含む、ファスナーをシーリングする方法。

【請求項 2】

f) 内部を画定する光学的に半透明なシールキャップを用意する工程と、

g) 第 1 の量の未硬化のシーラントを、前記シールキャップの前記内部に適用する工程と、

h) 前記シールキャップ及び第 1 の量のシーラントをファスナーの上に適用する工程と、

j) 前記第 1 の量のシーラントを硬化させ、第 1 の量の硬化したシーラントを形成する工程と、

k) 前記シールキャップの前記内部内の空隙を、第 2 の量の未硬化のシーラントで充填

する工程と、

1) 前記第2の量のシーラントを硬化させ、第2の量の硬化したシーラントを形成する工程と、を含む、ファスナーをシーリングする方法。